

板付弥生のムラ「田植え祭り」開催について

本市では、弥生時代の生活を知り、文化財についての理解を深めてもらうため、史跡板付遺跡に復元された水田で、田植えを体験する、板付弥生のムラ「田植え祭り」を行っています。

今年は下記のとおり開催しますので、取材方よろしくお願いたします。

なお、平成13年度に初開催した本イベントは、今回で23回目を迎えます。

(以下の写真は、過去の「田植え祭り」の風景です。)



- 1 開催日時
令和7年6月28日(土) 10時開始、11時30分終了予定 (受付開始は9時30分)
- 2 開催場所
福岡市博多区板付3丁目21-1 (別紙地図参照)
史跡板付遺跡(板付弥生のムラ)
※雨天実施・荒天中止。当日連絡先：板付遺跡弥生館 電話 092-592-4936
- 3 参加者
市政だより及び文化財活用部HP等で公募した子どもと保護者あわせて100名程度
※募集は終了しております。

お問合せ先

経済観光文化局文化財活用部史跡整備活用課 中村・森本

TEL：092-711-4783 (内線3811) FAX：092-711-5537

メールアドレス：shiseki.EPB@city.fukuoka.lg.jp

《備 考》

【板付遺跡とは】

板付遺跡は、今から約2千数百年前、弥生時代前期の断面V字形の溝に囲まれた集落を中心に広がる遺跡です。

昭和51年に国史跡に指定、昭和53年にはわが国最古となる弥生時代はじめの水田跡が発見され、日本における水田稲作の開始を考えるうえで、とても重要な遺跡となっています。

その後、市民に親しまれ、弥生時代を実感できる史跡公園として整備をはじめ、平成4年に「板付弥生のムラ」としてオープンしました。

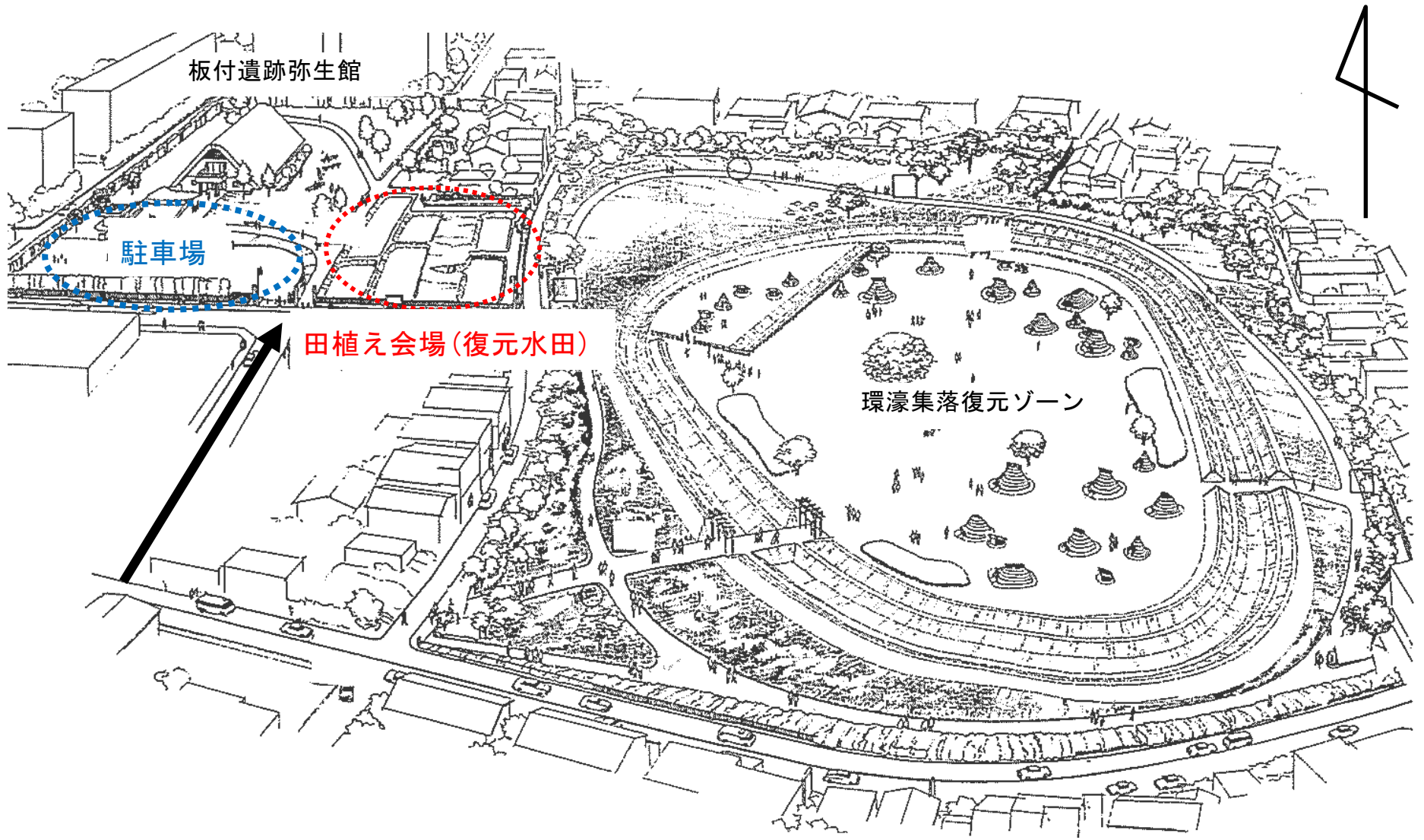
【復元水田と田植え祭り】

板付遺跡で昭和53年に発見された弥生時代はじめの水田跡をモデルに、水路・井堰（いぜき）を備えた水田4枚(約600㎡)を復元。オープン直後の平成4年から、この「復元水田」を利用して毎年、地域の小学校と協力者の方で田植えと稲刈り体験を実施しています。

また、平成13年度から開催している一般公募形式の「田植え祭り」は、弥生時代にもおこなわれた手作業での田植えを子どもと保護者で実際に体験するイベントです。参加者の皆さんには板付弥生のムラの「ムラびと」になって、楽しみながら弥生人の生活の中心であった水田稲作について想いをはせていただけるものとなっています。

【板付遺跡（板付弥生のムラ） 地図】





会場案内図